

グレースデンタルクリニック

訪問歯科新聞

<11月号>

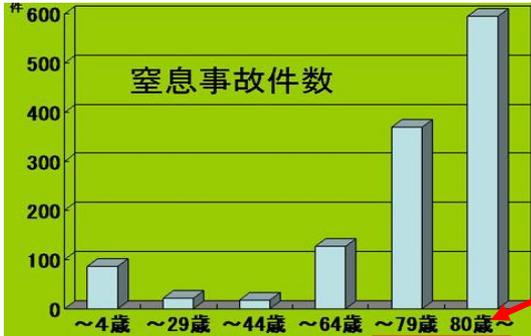
<発行元>

医療法人社団 慶実会グレースデンタルクリニック本院
〒153-0053
東京都目黒区五本木3-25-17
TEL: 03-6452-3111
FAX: 03-6452-3112



～ * 窒息の話 * ～

「急いで食事をして 食べ物がノドに



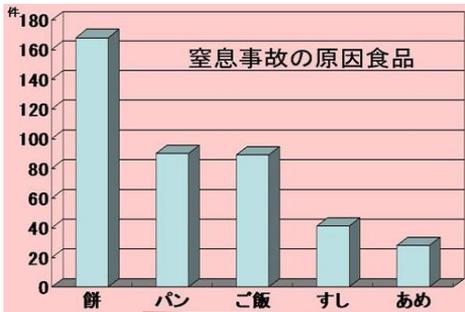
詰ってしまった事はありませんか？」

一時的なことなら良いのですが、しばしば起こるといづれ窒息ということになってしまいます。

このグラフからも65歳をすぎると急に窒息事故が増える事がわかります。

例えばアメリカのブッシュ元大統領は55歳の時、テレビを観ながらプレッツェル(ドイツ生まれのパン)を食べている時に、プレッツェルをノドに詰らせ、意識不明になったと報道されました。

50歳前後になると飲み込む力が少しずつ弱くなるので中高年の人はだれでも起こしやすいということです。



窒息を起こしやすい食品をみると主食になる「パン」「ご飯」が多い事がわかります。



窒息した人のサイン (チョークサイン)

高齢者で窒息しやすい人

- ① 認知機能が低下しているのに食事は自立している
- ② 口の中に食べ物をたくさん詰め込む
- ③ 噛んで食べていない

東京消防庁からの3つの窒息予防策

- ① 食物は小さく切る
- ② よく噛んで食べる
- ③ 家族と一緒に食べる



<クリニックからのお知らせ>

最近 ムセる事が多くなった・ノドに食べ物が引っかかるなど・・・食事で気になる事がありましたら訪問スタッフに気軽に話してください。安全に食事をする方法を一緒に考えましょう。



高齢になると唾液の分泌も少なくなり、食物がスムーズにノドに流れ込みにくくなります。「パン」「ご飯」など食べなれた食物でも、奥歯でよく噛んで食事をしてください。